

# あの一般質問は どうなったの？

その後  
追跡

●令和元年9月議会

都築幸夫議員

中央公園を  
健康づくり公園に

**問** 外周コースの全天候型舗装を。

**答** 通常の2倍以上のコストがかかるため、検討課題とする。

**問** 夜でも安全安心な街灯増設を。

**答** 園路の照明を増設する予定。

その後

令和4年度に全天候型舗装、フットライトなどを設置する。



ウレタンカラーゴムチップ舗装(イメージ)

●令和2年3月議会

丸山千代子議員

高校卒業まで通院費を無料に

**問** 高校生までの入院医療費が9月から無料化となる。合わせて、通院費についても無料化の実施を。

**答** 積極的に検討をしていきたい。

その後

岡崎市、岡崎市医師会と調整し、町単独でも9月から実施できるように、取り組んでいく。



●令和3年9月議会

水野千代子議員

がん対策の着実な推進を

**問** がん治療に伴う脱毛などの外観変化のケアに、医療用ウィッグなどの購入費補助を。

**答** ウィッグほか様々な補助具の、総合的な支援メニューの補助制度を検討していきたい。

その後

令和4年10月から医療用ウィッグの購入費の1/2、上限2万円を助成する。



医療用ウィッグ

●令和3年9月議会

廣野房男議員

交差点に歩行者待避場所確保を

**問** 六栗信号交差点で、子ども達が県道を渡った後、歩道にたまり、自転車と接触して危ない。

**答** 歩道に隣接した町有地を舗装整備し、待避スペース確保に努める。

その後

令和4年2月に舗装工事が完了し、待避スペースの確保が出来た。



新たに設置した待避場所(六栗区)

委員会  
レポート

# 総務教育委員会 公共交通システムの見直し進む

令和4年  
2月9日  
協議会開催

藤田乗合直行タクシーの停留所増設と減便。チョイソコこうたの深溝学区への拡大と、幸田町地域公共交通会議の発足など、公共交通システムの見直しを予定。

**問** 藤田直行タクシーを減便した根拠は。  
**答** えこたんのバスとのつなぎも考え、役場発着にしたため。

**問** 公共交通会議の予定は。  
**答** 令和4年度は7月開催を予定。年間2回程度やっていく。

**問** JR3駅の利用促進として、無料の政策はどうか。相見駅に集まれば直行タクシーの利用に繋がる。

**答** 3駅同時にイベントをやる時などはあると思うが、なかなか難しい。

## 企業誘致に進む 須美前山地区

**問** 埋蔵文化財の発掘調査は何時から。  
**答** 新年度に入ってから1〜2年かけて行なう事になる。

**問** 町の工事費負担はどうなる。  
**答** 埋蔵文化財、水質調査などがある。地区内は、あくまでも企業庁負担となる。(その他11項目を協議)



新たに深溝学区を走るチョイソコこうた

委員会  
レポート

# 福祉産業建設委員会 今期入園者 待機ゼロでスタート

令和4年  
2月8日  
協議会開催



桜並木を散歩する幸田保育園児

### 令和4年度保育所等 入状況

今春の町内保育所等は、乳幼児の入園希望者全員が入園可能であり、待機ゼロのスタートとなった。  
兄弟入園者の中で、6世帯13人が別々の園となる状況であった。

- ◆町立保育園(8施設)  
定員 1315人  
希望者 995人
- ◆その他(7施設)  
定員 441人  
希望者 374人

**問** 転入等での、人口増加対策は。

**答** 小規模事業所をやりたいたい方もいるので、今後考えていく。

**問** 保育時間の要望への対応は。

**答** 特に強い要望は来ていない。しばらく現状でよいかと考えている。

### 幸田町ゼロカー ボンシティ表明

幸田町は、令和4年第1回幸田町議会定例会で地球温暖化対策として、ゼロカーボンシティの実現に向けて着実に進めていくことを表明した。

県内では16番目である。(その他16項目を協議)